

【12月13日】

発言議員	議案件名・要旨	答弁者
11番 大貫 嶽議員	1. 自主自立の財政再建を目指して 2. 教育について	①企画財政部長 ②教育次長
15番 渡辺勝司議員	1. 教育について ①広報はにゅうの、女と男欄について ②小中学校の、男女混合名簿を男女別名簿に ③小中学校の、土曜開校について  2. 三田ヶ谷農林公園と㈱羽生の里の共同施設の経費の在り方について  3. 羽生駅自由通路の年間のランニングコストについて	①教育長 ②経済環境部長 ③企画財政部長
3番 永沼正人議員	1. 羽生市におけるPFI (Private Finance Initiative) の導入について 近年、地方財政の悪化等を背景に、全国の地方自治体では「事務事業評価・政策評価」や「バランスシート」、「PFI」など、行政運営の新しい改善手法が検討され、導入されつつある。 ①埼玉県をはじめ先進的な制度として「PFI」が注目され導入が始まっている。羽生市の本制度の導入について計画があるのか、すでに進行しているとすれば、その概要をご教示願いたい。 ②仮に、彩北清掃組合が解散した場合、羽生市単独でのゴミ処理事業となるが、その場合、「PFI」を導入できないか。又、彩北清掃組合の計画している新しい清掃センターを「PFI」で建設運営できないか。 ③水道事業や下水道事業なども「PFI」を導入することはできないか。計画中の羽生「道の駅」にはどうか。  2. 羽生市の産業・文化等の総合的な展示PRについて 小さな市町村であっても、それぞれの地域を総合的に展示PRし、地場産品の販売を行う施設を運営している。羽生市においては、キヤッセ羽生がその役割の一部を果たしているが、産品の販売に重点が置かれており、産業（地元企業・工業製品）や文化・歴史（羽生市の自然、歴史、偉人、利根川治水）などが一箇所で総合的にPRできる場所が残念ながら見当たらない。 ①現在計画中の羽生「道の駅」に羽生市の産業・文化・歴史・自然を総合的にPRし、「羽生市」とはどのような地域なのか理解してもらえる展示PRの場所を設置するべきではないか。  3. 羽生駅の利便性の向上について JR東日本の秋のダイヤ改正で久喜駅の乗換えには若干の改善が見られた。しかしながら、羽生駅が橋上駅化したため、今後は東武線↔秩父線の乗換えが時間的に厳しくなってきてている。高齢者や体の不自由な方たちも安心して乗換えができるよう、ダイヤの改正をお願いできなか。	企画財政部長 〃 〃
6番 河田晃明議員	1. 日本一の学校紹介 ①全日本学校歯科保健優良校表彰、最優秀賞・文部科学大臣賞を羽生南小学校が受賞した。何が評価されたか。 ②青少年健全育成地域フォーラムの感想 ③教職員人事異動計画 昨年度の成果と今年度の方針 教員を育てているか。 2. 介護保険の現状と課題について ①介護保険料と利用者の推移と、平成18年度の見通しについて ②利用者に対する対応、民間とのすみわけについて 3. ごみの減量について ①彩北広域清掃組合の現状について ②ごみの減量に市はどのような対策を講じているか ③野焼き、落ち葉、植木刈り込み枝等自宅で焼却してはどうか ④市民がごみの減量に自ら取り組ませる働きかけをしているか。買い物袋など。 4. 国指定天然記念物宝藏寺沼むじなもの保存について ①むじのものの保存状況 ②保存研究費の今後の計画は ③会員増員と盗難対策について	①教育次長 ②市民福祉部長 ③経済環境部長 教育次長